



学校だより

新潟市立中之口東小学校 2024. 11. 27
第380号 児童数112名
ホームページ
<https://www.kiranico.jp/>



学びの価値、未来への力

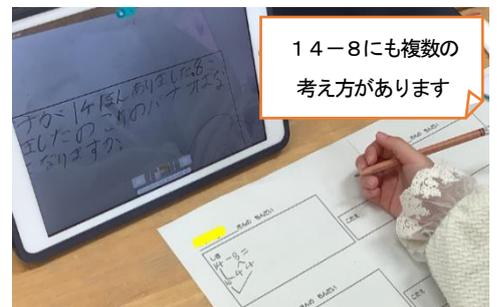
校長 大関 正人

早いもので、2024年も残りわずかとなりました。年末という節目を迎えるこの時期は、これまでの学びを振り返り、整理する大切な時間です。同時に、学ぶことの「意味」や「価値」について、子どもたちと一緒に考える良い機会でもあります。

学校での学びには、教科書に載っている知識やスキルの習得を超えた、大切な価値があります。それは、考える力、仲間と協力する力、自分の考えを表現する力を育むことです。これらは、将来社会に出てさまざまな役割を果たすうえで欠かせない力です。しかし、それらを身につけるためには、日々の学びに対する意欲や目的意識が必要です。



たとえば、算数科では、解を求めるだけでなく、「なぜそうなるのか」を深く考える姿勢が求められます。正解を導くだけでなく、その過程を理解し、納得することで、論理的思考力が養われます。このような学びの積み重ねが、より深い理解へとつながります。また、社会科や理科で学ぶ自然や社会の仕組みは、子どもたちが目の前の世界をよりよく理解する手助けとなります。こうした経験を通じて、「自分は何が得意なのか」



「どんなことに興味があるのか」を発見するきっかけが生まれるのです。

さらに、学ぶことの意義は、個人の成長にとどまりません。身につけた知識やスキルを活用し、他者を助けたり、課題を解決したりする場面は数多くあります。子どもたちが将来、社会の中で「役立つ存在」として活躍するための基盤は、まさに今、学校での学びを通して築かれているのです。

時には、子どもたちが「なぜ勉強しなくてはならないの？」と疑問を抱くことがあるかもしれませんが。そんなときは、「未来でやりたいことを実現するため」や「誰かを助けたり、困難を解決したりする力を身につけるため」といった視点で一緒に考えるきっかけを作っていただくと良いかもしれません。

学校では、子どもたち一人ひとりの意欲を引き出し、「学ぶことは楽しい」「学ぶことで未来が広がる」と実感できる授業づくりに努めています。そして、保護者の皆様には、家庭での会話や体験を通じて学びの楽しさを深めていただき、地域の皆様には、学校の活動や行事を温かく見守り支えていただく中で、学びの意義を子どもたちと共有していただければ幸いです。